

特33

463

翻  
便  
以  
加  
字  
用  
文

全

特33  
463

W 655 / 23

# 漢語字引附

# 郵便はがき用文



作文自在

浅草駒形町  
大橋堂蔵版

新編實用潤化日用文証の例多



一 世に流行するもの因文章巨量なりやを極



一 用字の難易を以て難易を分るるものありては極

一方今真の實用月々多きもの故是に此書を以て

一 難易を以て難易を分るるものありては極

一 通讀し易く用字の多し極まりなく自ら

一 用字の多し極まりなく自ら

一 用字の多し極まりなく自ら

一 用字の多し極まりなく自ら

明治二十九年六月一日

序目

○書牘并證書文格六十八章之目次

① 年始賀の文	② 今トク返翰の文
③ 新年宴會の友人を招く文	④ おふとくみぎの文
⑤ 寒中見ゆひの文	⑥ 右の毎ん奉りの文
⑦ 花見の文	⑧ 同田舎の文
⑨ 潮干の漁魚をかきよる文	⑩ 同返奉りの文
⑪ 梅雨中朋友を招く文	⑫ 同還章の文
⑬ 暑中たづねの文	⑭ おふとく返奉りの文
⑮ きよみを納むる文	⑯ 右の奉りよりの文
⑰ 友を招きよる月を看る文	⑱ 同返奉りの文
⑲ 祭禮の客を招く文	⑳ 菊の盆を贈る文
㉑ おふとく返奉りの文	㉒ 天長節の友人を招く文

⑳ 右回報の文	㉓ 雪見の誘いの文
㉔ 杉ふとく返奉りの文	㉔ 歳暮の祝儀を贈る文
㉕ 右の奉りよりの文	㉕ 旅立を告げる文
㉖ 今トク返書の文	㉖ 頼みし事催促の文
㉗ 右の復の文	㉗ 急用はし人たまはれりの文
㉘ 同奉奉りの文	㉘ 未だ遠き人よき返りの文
㉙ おふとく返奉りの文	㉙ 久しき友人の復の文
㉚ 同奉りの文	㉚ 世傳の文
㉛ 今トク還奉りの文	㉛ 婿嫁の文
㉜ 右の奉りよりの文	㉜ 婿嫁の文
㉝ 安産の文	㉝ 婿嫁の文
㉞ 勤勞の文	㉞ 同返奉りの文





疾速	早	痛	恥	不	不	奉	拜	拜
疾速	疾速	疾速	疾速	疾速	疾速	疾速	疾速	疾速
疾速	疾速	疾速	疾速	疾速	疾速	疾速	疾速	疾速

尚所... 同ト... 卷えの文...  
 尚所... 同ト... 卷えの文...  
 尚所... 同ト... 卷えの文...  
 尚所... 同ト... 卷えの文...

諱	拜	拜	百	○	俄	○	本	素
諱	拜	拜	百	○	俄	○	本	素
諱	拜	拜	百	○	俄	○	本	素

諱... 拜... 拜... 百... ○... 俄... ○... 本... 素...  
 諱... 拜... 拜... 百... ○... 俄... ○... 本... 素...  
 諱... 拜... 拜... 百... ○... 俄... ○... 本... 素...

取極	措置	取計	○止之部	還壁	返上	還章	返書	略答	報復
確定	所置	所分		返去	完壁	報讀	返簡	奉酬	脚報

連日收晴櫻送瑞閑  
 花誘引の文  
 狂有迷玉お味の在在右  
 萬術在在右  
 花誘引の文

返辭	異事	別條	破格	別段	全破	平安	平常	平生	○反之部
回報	異狀	違常	別品	出格	破格	平穩	平素	平日	

返事の文  
 平生事  
 平生事  
 平生事  
 平生事

近	感	頂	○知	淹	無	營	渡	疎	疎
附	戴	戴	之部	滯	滯	世	世	潤	敷
親	拜	拜		阻	溜	産	世	阻	疎
懸	受	戴		滯	滯	業	計	絶	速

潮干の魚を贈る文  
 本日、海邊に遊ばせ給へば、  
 陸徒は、  
 須り、  
 不安、  
 不堪、  
 須り、  
 陸徒、  
 本日、  
 潮干、  
 魚を、  
 贈る、  
 文

外	来	来	紛	取	遺	取	取	點	取
来	着	北	冗	込	失	落	扱	査	調
贈	到	総	雜	煩	脱	遺	中	閱	調
来	来	劇	選	擾	落	脱	平	査	査

驚花、  
 都、  
 不、  
 同、  
 友、  
 人、  
 全、  
 答、  
 の、  
 文





趣	漸々	追々	往々	青容	御身	盛祝	惠祝	被送下	各位
趣意	漸次	逐次	往復	貴射	尊容	惠贈	佳賜	惠授	諸賢

暑中見舞の文  
 御身尊容  
 貴射  
 往復  
 追々  
 漸次  
 趣意

各方	通信	音信	愕然	驚入	恐縮	恐入	指令	仰付	来軒
列君	爲音	音問	驚愕	駭然	恒懼	畏縮	被命	貴属	寄轉

右ノ答文  
 而百寐家  
 玉玉  
 閑隙  
 一盡  
 爾時  
 到

熱考	考	格別	渾家	攀家	家中	○加之類	冷解	相分	事
考按	思量	出格	全室	満屋	全家		氷解	了解	深故

⑤ 涼みよ人せきり文

論大暑若 性能折為  
 厚賜券の 系は人合意  
 有性 性子主 毒も 毒者  
 星修 實三 思痛 思身  
 少年を 必お 同存 生家 後

譯合	寒舎	私宅	迂生	野子	私	○和之部	遊遊	送	音趣
所謂	蓬屋	草舎	別可	小生	拙子		輸送	送却	音意

奉還 爲 度 而 中  
 杉ふとく 返奉 の 文  
 性 爲 時 下 折 角 北 保 貴  
 介 惟 傳 者 近 備 會  
 年 本 也 也 玉 亦 出 可 考  
 銷 金 矣 熱 白 造 獲













御免	御覽	御覽	專懸	專柄	首慮	心得	心得	○巴之類
許可	貴職	電覽	事實	事情	注意	了解	會意	

送實を中絶し  
 者を生かす  
 茂携へ神外  
 度々  
 御覧  
 許可  
 (五) 御覧

物議	風聞	踈絶	不沙汰	別意	不兼知	風評	風聴	○不之類
風評	世評	絶音	不音	不肯	不暇	傳稱	廣告	

送實を中絶し  
 者を生かす  
 茂携へ神外  
 度々  
 御覧  
 許可  
 (五) 御覧

對問	答	支吾	故障	所好	嗜好	這般	此段	英志	痛志
應答	回話	障礙	支障	嗜好	嗜好	這件	此儀	專志	勞志

為忠出陣丸 本月迄極  
 而少身忙 兼有下  
 玉液先創 住世極  
 尾葉末末 下極  
 新後 以律 乃一 あり  
 大シキスル  
 十六

志	若辛	困難	困入	總篤	總意	代嘴	口致	口上	宥怒
寸志	窮迫	苦心	困迫	別總	總親	代啄	告杖	口帖	海容

復度る也 門 肩 号 子  
 一 月 海 月 年 庫  
 歳暮之文  
 十六

○天之類

賜書	瑞章	尊翰	狂章	疎章	蓬簡	尺素	寸楮	手紙
華簡	繡翰	芳翰	雲箋	野章	短簡	薄楮	一箋	寸箋

⑤ 全答  
 歲暮 一 夜 復 有 夢  
 夢 覺 思 之 已 矣  
 後 之 夢 亦 如 之  
 旅行と書きまゝの文

御手紙	丁寧	鄭重	手短	便捷	手明	空手	手違	大圖	手傳
來諭	懇懇	懇篤	簡易	便利	徒然	束手	失策	失策	協力

⑥ 全々返事の文  
 陽春の 夢 復 有 夢  
 彼 由 此 因 來 者 亦 有 也  
 少 亦 有 者 亦 有 也

謹謝	異	厓	荒	陪	遊	應	挨	案	林
謝罪	謝罪	大	粗	歡	縱	對	應	鄉	降
罪	罪	約	畧	遊	遊	話	接	導	心

(三) 依頼事催促の文

余は裁教も是るに在り  
 方先道中も御座り  
 何れに御座りませう  
 誠意を以て御座り  
 御座りませう  
 御座りませう

心	感	感	難	清	維	靖	安	阿	阿
心	佩	喜	有	迪	勝	泰	泰	阿	阿
心	佩	伏	戴	然	祉	福	昌	類	類

商用と云ふ事  
 由來の御座り  
 御座りませう  
 御座りませう  
 御座りませう  
 御座りませう  
 御座りませう  
 御座りませう

幸	暫置	差置	蕭索	淋	遺	殘念	指令	差圖	推察
幸福	放措	古問	蕭然	寂寞	惋惜	遺憾	指揮	指示	憐恕

幸福 放措 古問 蕭然 寂寞 惋惜 遺憾 指揮 指示 憐恕  
 幸 暫置 差置 蕭索 淋 遺 殘念 指令 差圖 推察  
 同返章

察	竈誘	誘侶	誘引	參閱	升堂	參上	○散之類	不翅	不淺
察怒	愛誘	誘携	同誘	拜趨	登堂	參詣		不輕	不

察怒 愛誘 誘携 同誘 拜趨 登堂 參詣  
 急用にて人を招くのみ  
 不翅 不淺  
 散之類

聞	傳	斷	急	佳	客	乃	顯	貴
置	說	然	度	客	客	公	君	契
義	通	決	度	來	實	貴	尊	賢
置	話	然	度	賓	客	大	下	大

未得風眉少得善人慶  
 東山名水里波系善店  
 少安以度傳友惟平  
 是鄉之系越以分唐案  
 狀願之此星分結生回友  
 向後少務極于初之度

貴	然	批	確	定	顯	才	天	至
君	而	又	定	定	教	智	幸	幸
大	原	備	考	決	英	聰	德	德
君	來	亦	定	定	俊	明	伴	幸

喜之類  
 然而原來  
 批又備亦  
 確定考定  
 定決定  
 顯教英俊  
 才智聰明  
 天幸德伴  
 至幸德幸

未だ逢ざる人日贈る文  
 未だ逢ざる人日贈る文

困迫	迷惑	導勞	面倒	沈容	恩赦	御免	接容	面晤	懸御目
窘苦	困窮	繁勞	煩勞	海濱	仁赦	宥許	面接	面叙	拜晤

此項益來東河市落  
 共已來五親胞  
 奉別後者然其  
 多罷  
 此清茶上  
 久々  
 久々逢  
 贈文

○妙之類	緩解	猶豫	終未	必竟	行々	寬繼	緩々	○勇之類	休息
	寬宥	躊躇	以生	到底	將來	寬徐	緩憂		安慰

知者より萬一  
 得今波し自是  
 居安而社  
 恐縮  
 〇回  
 〇回

看取	見	綴覽	美觀	見物	見分	弄去	見捨	問候	存問
見	目撃	傍觀	奇觀	壯觀	濫別	放弄	棄遺	候敬	奉問

世活よふは禮の文  
 道日そ云云と奉福力  
 方新朝音と吐の音  
 石上休意と余の意  
 本有友先と山難  
 本想休存と云の  
 本有友先と山難

見舞	巡檢	見廻	○美之類	奇事	珍	面々	佳慶	嘉祥	日出度
見	巡視	巡査	美之類	珍事	珍奇	洛々	慶福	隆祥	芽出度

同返答之文  
 解法と余の文  
 雲集高起と余の  
 以波山休神と余の  
 問と余の  
 佳慶と余の  
 嘉祥と余の  
 日出度と余の  
 芽出度と余の



心	懇	信	〇氏之類	隱	密	衆	皆	齊	皆
中	切	切	之類	密	々	位	様	一	々
心	厚	信	類	密	悄	各	衆	儉	衆
事	誼	節		意	々	位	容	々	皆

〇氏之類  
 密々  
 衆位  
 皆々様  
 齊一  
 皆々  
 密意  
 悄々  
 各々位  
 衆容  
 儉々  
 衆皆

〇氏之類  
 密々  
 衆位  
 皆々様  
 齊一  
 皆々  
 密意  
 悄々  
 各々位  
 衆容  
 儉々  
 衆皆

聊	少	晋	進	痛	心	願	許	承	意
聊	少	上	上	心	配	掌	諾	知	衷
織	少	奉	擊	垂	配	承	允	承	微
少	少	呈	呈	念	愿	服	諾	諾	衷

意衷  
 承知  
 許諾  
 願掌  
 心配  
 痛心  
 進上  
 晋上  
 聊少  
 聊少

意衷  
 承知  
 許諾  
 願掌  
 心配  
 痛心  
 進上  
 晋上  
 聊少  
 聊少

姑	暫	責	叱	報	為	勉	出	遺	失
且	暫	言	咄	告	知	勵	精	失	念
暫	姑	呵	叱	急	報	研	勉	失	遺
時	責	責	鞭	報	知	究	強	亡	念

威正ノ勅使新叙也  
 本方亦自以爲親  
 聲ノ一ノノ在清言  
 臨御ノ旨ヲ承ル  
 爲知ヲ勉勵ス  
 遺失ノ念  
 失念ノ遺失  
 遺失ノ亡  
 遺失ノ念

漸	次	顛	始	和	熱	笑	受	固	辭
々	弟	未	終	議	談	置	納	固	退
漸	次	終	未	熟	和	叱	完	深	辭
次	序	未	未	話	信	存	留	辭	儀

婚姻之祝  
 禮之祝  
 吉宿ノ祝  
 庶有子孫  
 庶有子孫  
 庶有子孫  
 庶有子孫  
 庶有子孫  
 庶有子孫

淹久	久	閑	閑	擲	引連	負擔	引受	送期	日延
陳久	經久	餘隙	閑暇	同擲	擊伴	擔容	擔當	延日	延期

日延 延期  
 送期 延日  
 引受 擔當  
 負擔 擔容  
 引連 擊伴  
 擲 同擲  
 閑 閑暇  
 閑 餘隙  
 久 經久  
 淹久 陳久

① 安産を賀する人

栄	最	緊	必	○	遲	延	疎	遠	○
寔	艱	要	用	此	急	引	偶	慮	回
優	愛	簡	必	之	還	還	介	開	之
愛	寔	要	要	類	延	延	意	意	類

迎 迎 迎 迎  
 厚 厚 厚 厚  
 婦 婦 婦 婦  
 品 品 品 品  
 門 門 門 門  
 日 日 日 日

① 婚姻の縁を結ぶ文

論	申	立	陳	申	囑	申	敬	附
示	論	立	辭	請	命	付	白	言
教	告	建	分	申	貴	付	拜	肅
訓	諭	白	解	解	囑	囑	布	白

附言肅白 敬白拜布 申命貴囑 申請申解 陳辭分解 申立建白 立言奏上 論告諭訓  
 若婦人洗其髮者 必用香油 此香油之 功用能令髮 光澤且能 去垢除穢 故凡欲洗髮 者不可不備 此香油也

申	申	最	至	尤	淨	元	固	元	○
述	上	早	當	當	故	々	有	來	毛
票	申	最	適	當	綠	由	從	原	之
上	稟	前	實	然	故	來	來	來	類

昨宵有金園中 淨故綠故 尤當然 至當實 最前 申稟 申述  
 有金園中 淨故綠故 尤當然 至當實 最前 申稟 申述  
 存心下 淨故綠故 尤當然 至當實 最前 申稟 申述  
 淨故綠故 尤當然 至當實 最前 申稟 申述







寸翰	短札	片札	柔尺	柔削	柔翰	尺一	尺素	○自書簡
寸楮	寸毫	愚翰	嗣音	柔訥	訥翰	尺紙	尺楮	

橋は必至波如糸我程  
 此程も貴魚なるや  
 也本食自爰折南意  
 門は必至波如糸我程  
 此程も貴魚なるや  
 也本食自爰折南意  
 毎度及此必至恩向少然為

賜教	尺割	書誨	寶墨	寗誨	芬墨	瓊珎	雲翰	朶翰	奇翰
翰誨	真翰	教贖	惠教	名翰	來教	珍翰	牋翰	手誨	五雲

門は必至波如糸我程  
 此程も貴魚なるや  
 也本食自爰折南意  
 賜教 尺割 書誨 寶墨 寗誨 芬墨 瓊珎 雲翰 朶翰 奇翰  
 翰誨 真翰 教贖 惠教 名翰 來教 珍翰 牋翰 手誨 五雲



○自居処云	畫接 崇牖	佳室 精藍	王宇 廣廈	蘭房 高閣	莊所 高華	文館 華第	門牆 仙居	台階 門闌	潭府 名屏
-------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

何は波のさる申すはま  
 一ノノサレ玉備  
 ⑤同返事の文  
 誰様少事と感何様  
 病此に中実不さる胆

高居崇宇	黄堂 琴堂	慶門 釣屏	崇屏 高閣	○人居処云	嗣布 拙翰	奏記 短記	柔素 尺書	手啓 具記	手讒 手贖
------	----------	----------	----------	-------	----------	----------	----------	----------	----------

誰美此取後所死ま少  
 ⑤死去者をもの文  
 波香まよ海瀬在影  
 小箱鼓色と抄ま少言  
 波香まよ海瀬在影  
 何様はま

山	郷	郷	○自	珂	仙	仙	貴	貴	仙
縣	邦	州	郷里	里	郷	邑	縣	郷	府
弊	郷	山	云	梓	錦	邦	仙	貴	貴
郷	邑	州		里	里	郷	境	郡	府

家母長長酒存  
 今々若々  
 仙府貴府  
 貴郷貴郡  
 仙邑邦郷  
 仙郷錦里  
 珂里梓里  
 郷州山州  
 郷邦郷邑  
 山縣弊郷

○人	席	小	阮	芥	草	茅	寒	報	矮
郷里	門	亭	巷	室	舍	舍	舍	非	屋
云	廢	舊	蓬	山	寒	下	弊	蓬	蝸
	檐	隱	室	舍	室	舍	屋	戶	廬

悔の又  
 今若長長  
 自よお  
 子比日の著  
 大ナクナリ

机	几	函	梧	文	坐	侍	坐	幕	臺
下	右	丈	下	几	右	史	下	下	下
左	膝	案	案	梧	侍	侍	足	尊	閣
右	下	右	下	右	側	右	下	前	下

開店を祝する文  
 本日、貴店が開設され、誠に喜ばしいことと存じます。今後、ますますの発展を祈ります。此の趣意を以て、謹んでお慶び申し上げます。

端	替	頭	叩	頭	○	下	下	寒
肅	首	首	首	首	拜	邑	里	郷
拜	拜	再	再	再	類	卑	賤	弊
杖	和	拜	拜	拜		郷	里	里
渡	南							
拜	拜							

貴店が開設され、誠に喜ばしいことと存じます。今後、ますますの発展を祈ります。此の趣意を以て、謹んでお慶び申し上げます。



○人ノ父ヲ云	尊父	嚴父	嚴君	尊大人	○我父ヲ云	家父	家嚴	○人毎ヲ云	今母
令父	令父	即白	老大人	令尊父	家尊	家大人	家大人	今母	今堂

何ぞ推度  
 何ぞ推度

証人 何ぞ推印

一金行接面也

但し、利息を、下月、何程  
 或ハ、利息、下月、何程

本、金、借、入、之、額、何、程、也

此、也、事、宜、之、用、之、爲、之、何、程、也

若、速、に、返、還、之、爲、之、何、程、也

本年、月、日、 何ぞ推印

○人ノ子ヲ云	國器	慈母	賢母	聖善	萱堂
令子	令子	家慈	令慈	壽母	北堂

何ぞ推度

証人 何ぞ推印

借家之証

此、屋、屋、主、之、証、也、何、程、也

何、程、也、何、程、也、何、程、也

何、程、也、何、程、也、何、程、也

何、程、也、何、程、也、何、程、也

何、程、也、何、程、也、何、程、也

蘭玉	掌珠	令肖不凡子	○同女子云	愛玉	令愛	令娘	閨秀	○人ノ兄云	元芳	令兄	賢兄	令伯	○我兄云	家兄	阿兄
----	----	-------	-------	----	----	----	----	-------	----	----	----	----	------	----	----

宛在正月家日路の...  
 おの...  
 乃不...  
 本...  
 阿...  
 年...

長兄	我兄	○人弟云	令弟	貴介	淑弟	令仲	次公	次君	○我弟云	阿淑	阿弟	阿仲	家弟	○人妻云	令正	令壺
----	----	------	----	----	----	----	----	----	------	----	----	----	----	------	----	----

聖...  
 年...  
 何...  
 何...  
 何...  
 金...  
 何...

○我妻ヲ云	内正 内相	令室 細君	内助 荊布	柁布 家荆	拙荆 脩房	賤妾 賤房	嬋家 荆房	中饋 荆妻	○小妾 側室	○外舅 ヲ云	滑陽 宅相	姨夫 令外	○人婿 ヲ云	令婿 佳婿	嬌客 門楣	令館 婿
-------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	-----------	-----------	----------	----------	-----------	----------	----------	---------

今般家此中居實度  
 少復有之金兩為友重正  
 頑子置之室宜也此門  
 拂之者何時汝其速子以  
 波のり片出多美以候侍  
 滯少等と右度重し由是事  
 了計算の後少物宅也  
 年号月日  
 誰子弟時  
 何管下  
 何必何能中事考  
 誰子弟時  
 何管下  
 何必何能中事考

令可 令電	○我妻 ヲ云	小妾 側室	○外舅 ヲ云	滑陽 宅相	姨夫 令外	○人婿 ヲ云	令婿 佳婿	嬌客 門楣	令館 婿
----------	-----------	----------	-----------	----------	----------	-----------	----------	----------	---------

○我妻ヲ云  
 小妾側室  
 ○外舅ヲ云  
 滑陽宅相  
 姨夫令外  
 ○人婿ヲ云  
 令婿佳婿  
 嬌客門楣  
 令館婿

何底と云一少室宜也此  
 何月と云一少室宜也此  
 相互尚に奉旨月より向  
 右貞實と者身拙者少精  
 何底と云一少室宜也此

○我婚ヲ云	小婿子婿	○子婦ヲ云	令姪令器	賢婦子賢家婦	○姑ニ云	伯姑叔姑	令姑賢姨	○死ニ云	外電
-------	------	-------	------	--------	------	------	------	------	----

重く養て一年の程に於て  
 病を患ふに罹りて遂に  
 歿せられたるに由りて  
 其の遺骸を棺に納め  
 葬儀を執りて其の事  
 に入事せられたる事  
 後奉仕せられたる事  
 亦も月終に於て信  
 事共々之れを代人

○香典ヲ云	葬儀報緋	倚廬寐若	闔棺蓋棺	合棺掩棺	○葬禮ヲ云	就木捐館	絶死歸漢	終去歸泉	卒不祿
-------	------	------	------	------	-------	------	------	------	-----

其の遺骸を棺に納め  
 葬儀を執りて其の事  
 に入事せられたる事  
 後奉仕せられたる事  
 亦も月終に於て信  
 事共々之れを代人

年月日 何人 何人 何人





堯樓柏子	○香類云	瑞草團月	紫荀烏鬚	銀粟白茅	佳茗茗花	北焙玄璧	龍字醒媒	金芽鷹爪	鳳團綠花

何人維長... 惟長... 惟印... 惟印... 惟印...  
 年 月 日  
 何人維長... 惟長... 惟印... 惟印... 惟印...

紫石紫渾	○硯云	玉學駕鸞	琥珀蕉葉	虎斑帆船	大白玉斗	○盃類云	百和燒柏	浮沅一爐	外芬煎柏

何人維長... 惟長... 惟印... 惟印... 惟印...  
 年 月 日  
 何人維長... 惟長... 惟印... 惟印... 惟印...

松煙	玄雲	松腴	○墨ヲ云	健免	鼠尾	紫毫	毛穎	尖頭	墨頭
烏丸	加皮	玄香		銛鋒	穎紫	染翰	秋兔	霜毛	錐毛

金何危也  
 石正受取 又領收 又落子 又  
 查収 又受納 也  
 年 月 日  
 何 雁 印  
 留守中 請 取  
 記 或 危 覺 也

鼠鬣	○筆ヲ云	尾海	風味	墨洲	龜尾	精石	端溪	玉池	墨池
猩毛		魯石	銅石	墨洲	戸庭	陳玄	石端	文房	童池

送状 海邊券  
 何 雁 印  
 石正受取 又領收 又落子 又  
 查収 又受納 也  
 年 月 日  
 何 雁 印

頭書終	素雲楮先生	十皮楮葉	金花牋尺	白麻楮兜	蠟紙玉板	○紙ヲ云	泥陳松花	青桐墨竜	烟氷油竜
-----	-------	------	------	------	------	------	------	------	------

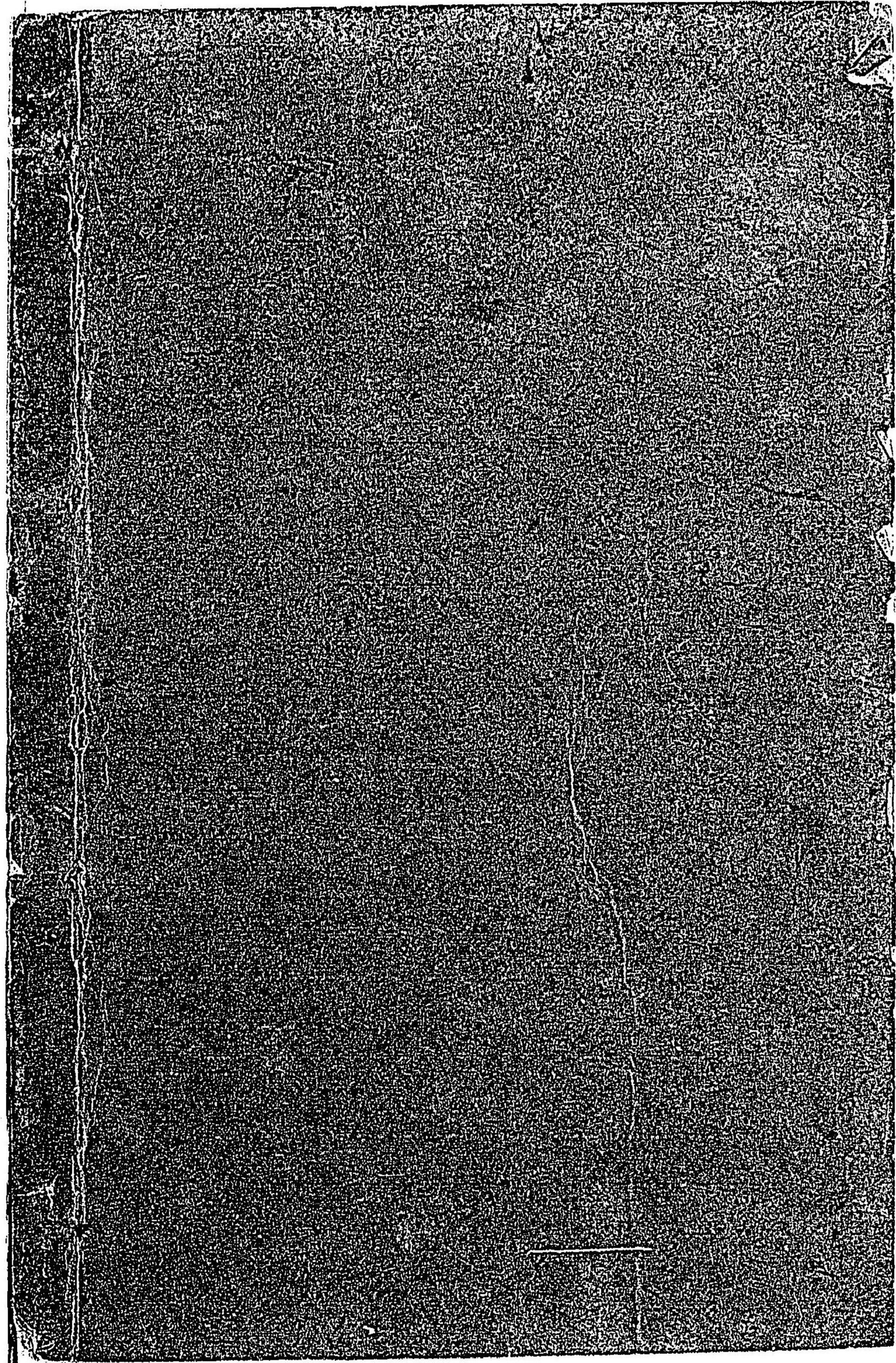
一、書帳  
 右、清原雅長不在就  
 歸宅、早、中、夜、公  
 年月日  
 仍、雅長  
 仍、使中  
 仍、雅長  
 仍、雅長印  
 墨澤玉圃頭書繕寫并補  
 新撰開化日々文證終  
 實用

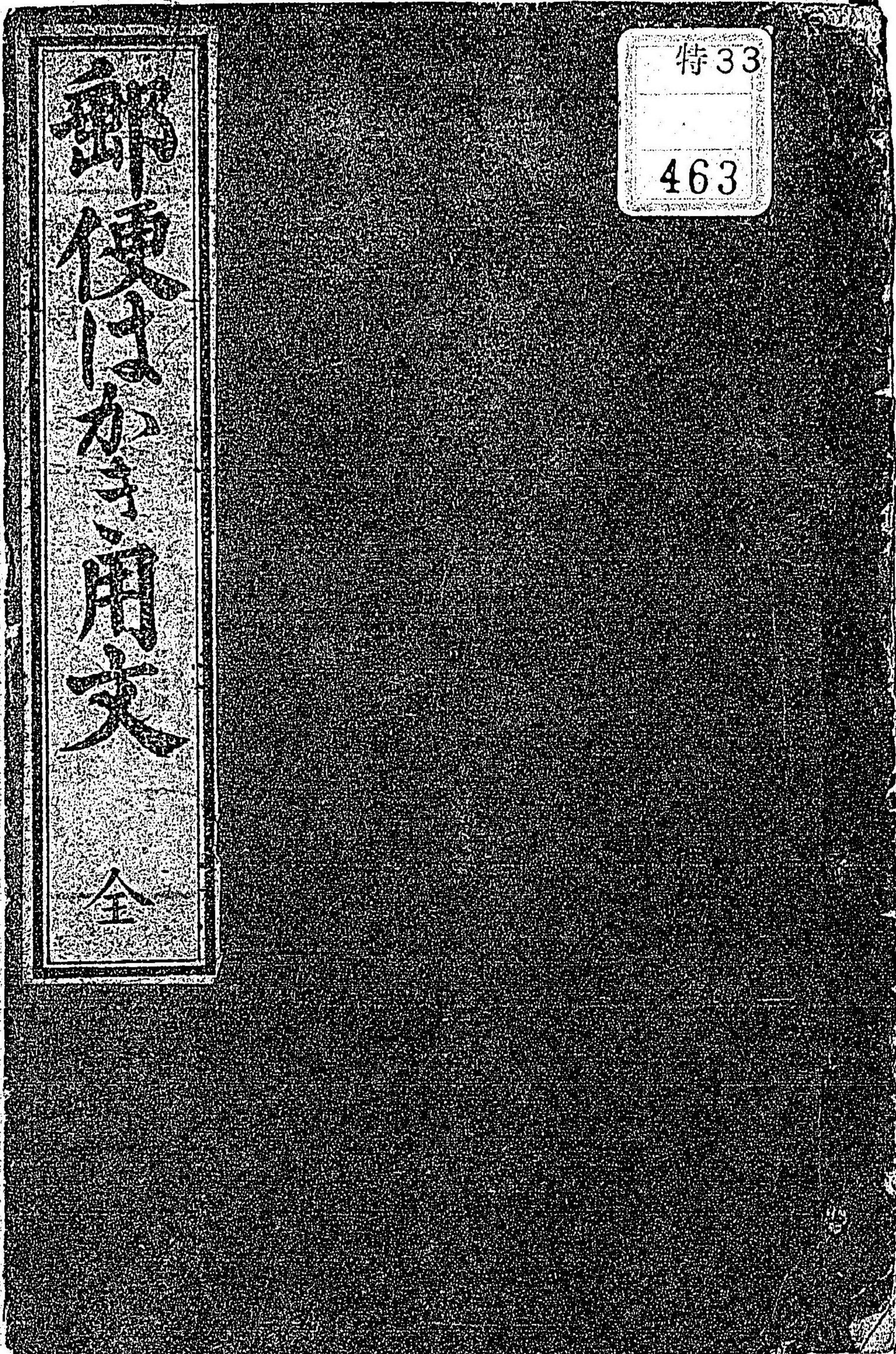
明治二十三年一月十日印刷  
 全年  
 二月十五日出版

著者印刷發行兼

淺草區駒形甲四十二番地

見玉又七





特33  
463

郵便加用文  
全

078706-000-3

特33-463

開化日々文章

児玉 又七/著

M23.1

DAC-2458

